

阪大医総第20－9号
平成30年12月14日

国公立医科大学長
国私立大学医学部長 殿
関係機関の長

大阪大学医学部長
金 田 安 史
【公印省略】

附属動物実験施設教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学部において、附属動物実験施設教授の候補者を選考することになりました。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、貴学又は関係機関等で適任者がおられましたら、下記によりご推薦賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

募集講座 : 附属動物実験施設
募集教員 : 教授（労働基準法による任期付教員）
募集人員 : 1 名

選考方針：

- （１）実験動物学の分野において深い学識と経験を持ち、施設の管理、運営及び統括並びに実験動物学に関する教育に指導的役割を果たし得る人
- （２）大阪大学教授にふさわしい見識と人格を有する人

募集方法：

大阪大学医学部に掲示し、全国の大学医学部長、医科大学学長、国立大学法人動物実験施設協議会参加機関長、その他主要医療研究機関長に募集を行う旨通知するとともに、大阪大学ホームページにより国際公募を行う。

応募締め切りは平成31年2月28日（木）必着とし、書類提出先は医学系研究科総務課人事係とする。

なお、大阪大学は男女雇用機会均等法を尊重し、男女共同参画の推進に取り組んでおり、女性の積極的な応募を歓迎する。

提出書類：

- （１）履歴書（別添様式1：注を参照）
- （２）業績目録（欧文原著、欧文総説、欧文著書、邦文著書、邦文総説に分け、著者名は全員を挙げ、応募者名にアンダーラインをつけること。）
- （３）主要論文15編の一覧表（別添様式2：注を参照）、その論文別刷（コピー可）、それぞれの要約（400字以内）、被引用回数及びインパクトファクター
- （４）平成26年度から平成30年度までに受けた研究助成金の一覧表（別添様式3：注を参照）
- （５）現在までの実験動物業務・研究・教育等の実績及びその特色（2000字程度）

(6) 将来の抱負（特に施設の管理、運営及び統括並びに実験動物学に関する教育について）（2000字程度）

上記書類を各3部（2部はコピーでもよい。）提出すること。

また、上記書類の電子ファイルをCD-ROM等にて提出書類に添付すること。

(7) 推薦書2通（各1部。コピーは不要）：必ずしも必要ではない。

注：入力様式（EXCEL）は当研究科ホームページの「教員公募情報」→「附属動物実験施設」の「提出書類」から、ダウンロードできます。

本教授は、附属動物実験施設の管理、運営及び統括並びに実験動物学に関する教育を担当していただきます。また、教授会及びその代議員会（医学系研究科医学博士課程委員会、医学系研究科医学科会議、医学部医学科教育研究会議）の構成員となります。ただし、医学部医学科会議の構成員とはならないことを申し添えます。

なお、上記の資料は医学部教授会内で公開される場合があります。また、選考にあたりセミナーでの講演をお願いする場合がありますので、あらかじめご承知おきください。ご不明の事項がありましたら、選考委員長までお問い合わせください。

問い合わせ先：

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2
大阪大学医学部附属動物実験施設
教授選考委員会委員長 山下俊英
（電話）06-6879-3661
（E-mail）yamashita@molneu.med.osaka-u.ac.jp

書類提出先：

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2
大阪大学医学系研究科総務課人事係 （電話）06-6879-3010

* 封筒の表に、「附属動物実験施設教授応募書類在中」と朱書きのうえ、書留等記録の残る方法にて郵送願います。また、選考後も書類は返送いたしませんのでその旨お含みおきください。